

## 『夜市』

者:恒川光太郎

出版社:角川書店

## ちょっとあじみ

**な**んでも買うことができる不思議な夜市 に迷いこんだ主人公は、弟と引き換えに野球 の才能を手に入れますが…。

タイトルになっている『夜市』も、一緒に収 録されている『風の古道』も異世界に迷い込 むお話です。読み進めていくにつれて、異世 界の厳しさや怖さが、だんだん増していく ちょっとダークな作品。なのにどこか、やさ しい空気を感じる不思議な魅力があります。

どちらも短めのお話なので読みやすくてお すすめです。



**源**氏物語の世界に入り込んだ主人公。 生きのびるために「自分は陰陽師だ」とウソ をついて…。

フィバル陣営から見た源氏物語のお話で す。恋多き光源氏にふりまわされ、頭をかか える貴族たちを見ていると、なんだかかわ いそうで応援したくなってしまいます。政治 のかけ引きにも注目です。そしてもちろん、 タイトルにある「悪魔」もすごく面白いキャ ラクターです。どんな人なのか、ぜひ読んで たしかめてみてください。

## 『十二単衣を 着た悪魔 源氏物語異聞』

者:内館牧子 出版社:幻冬舎

記が、は、マットの 所が、蔵:石川館 請求記号:913.6ウ